

2020年度 事業報告書

特定非営利活動法人 ラヂオきしわだ

I 事業期間

2020年4月1日～2021年3月31日

II 事業の成果

2020年度一年を通し、コミュニティFM放送事業は新型コロナウイルスの蔓延の影響を大きく受けることとなった。ラヂオきしわだは独自の感染防止ガイドライン（スタジオ内の人数制限・三密の回避・換気・アクリルパネルのパーティション・マイクには使い捨てのカバーをつける・手指什器の消毒等々）を作成し感染防止に努め、2020年4月～5月の第一回及び2021年1月～2月の第二回の二度の「緊急事態宣言」下では、ラヂオきしわだの存在意義であり、使命である朝の情報の番組「おはようラヂオきしわだ」「Happy Morning Kishiwada」のみ生放送を続け、そのほかの番組は再放送あるいは出演者から素材を受ける、または音楽番組を流すという編成をし、出演者やゲストの来局をゼロにするという施策を通した。その結果ラヂオきしわだからの感染者はゼロということを堅持している。

この施策により「緊急事態宣言」解除後、出演者の辞退が出たり、CMなどの打ち切りが懸念され、実際8月・9月には売上が前年比50%以上の減となり、中小企業庁の持続化給付金を申請・受給し、なんとか2020年度も黒字を計上することができ、一年365日、1日24時間、放送事故もなく事業を継続できた。

番組内容としては9月・10月のだんじり祭が中止となったことなどで、ほとんど特別番組はできなかつた。一方コロナウイルス感染症に関して、岸和田市民病院の副院長の尾上先生に「感染症についての一般知識」また「新型コロナ感染症・新規感染者の岸和田の現状」について番組で解説頂いたり、岸和田に住む外国人の方にスペイン語とポルトガル語で「新型コロナウイルス感染症の症状や症状に心当たりのある方は保健所に電話してください」との旨のメッセージをながしました。これらは時宜を得たラヂオの役割を果たしていると考えている。

最後になるが2020年10月に今後5年間のラヂオ放送の再免許の交付を受けたことを追記する。

イベント事業については新型コロナウイルスの蔓延のやや鎮静化した2020年11月と2021年の3月に「ラヂオきしわだまつり」を岸和田カンカンベイサイドモールで行い、11月にはラヂオきしわだの公開収録を、さらに2021年3月には公開収録に加えて、ラヂオの出演者によるコンサート、パネルによるラヂオきしわだの紹介などによってラヂオきしわだのプレゼンスを示すことができたと考えている。

III 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

- | | |
|-----------|-----------------------|
| (1) (事業名) | コミュニティFM放送局 |
| (内 容) | 毎日24時間の放送 |
| (実施場所) | 岸和田市野田町1-6-19 栄光ビル2F |
| (実施日時) | 2020年4月1日より2021年3月31日 |
| (事業の対象者) | 岸和田市民 |
| (収 入) | 9,663,871円 |
| (支 出) | 7,429,949円 |

2 その他の事業

- | | |
|----------|--|
| (事業名) | イベント事業 |
| (内 容) | ①秋のラヂオきしわだまつり
②開局10周年プレイベントラヂオきしわだまつり |
| (実施場所) | 岸和田カンカンベイサイドモール |
| (実施日時) | ①2020年11月3日 ・②2021年3月20日 |
| (事業の対象者) | 岸和田市民ほか |
| (収 入) | 110,000円 |
| (支 出) | 234,270円 |

IV 社員総会の開催状況

第11回通常総会

(日 時) 2020年5月31日 13時から14時半
(場 所) ラヂオきしわだ事務所

(社員総数) 12名
(出席者数) 10名 (5名は委任状出席)
(欠席者数) 2名
(内容) 添付別紙通り

V 理事会その他の役員会の開催状況

2020年 4月度理事会 2020年4月10日・2020年4月27日
2020年 5月度理事会 2020年5月11日
2020年 9月度理事会 2020年9月28日
2020年 10月度理事会 2020年10月26日
2020年 11月度理事会 2020年11月26日
2020年 12月度理事会 2020年12月21日
2021年 1月度理事会 2021年1月25日
2021年 2月度理事会 2021年2月22日
2021年 3月度理事会 2021年3月29日

以上